

こんにちは **日本共産党** 西野さち子 です！
京都市会議員

発行：2024年7月28日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目3 8 1 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117



進まない復興 能登半島被災地支援 第2弾



羽咋市 2階に押しつぶされた車

共産党京都市会議員団は、第2弾の能登被災地支援に取り組みました。10名の議員が参加して、今回は7月16日、17日の1泊2日で奥能登まで行きました。発災から半年以上たつとは思えない現状に、被災直後かと思う場面が多く残されていました。いまだに学校の体育館で生活を送る方も多く、台湾の地震対応とは雲泥の差です。何とか電気だけは来たが、水道もまだ、下水道もいつになるのかわからない状況のところもありました。

奥能登では、山崩れがいたところで発生し、道路が寸断されていました。港では、最大約4メートル隆起した結果、船が動かせないところや、砂浜になってしまった港もありました。被災者住宅を全戸訪問しましたが、「狭い」「洗濯物を干すところがない」などの声が多く聞かれました。夫婦2人で1部屋しかなく、一人がベッドで寝れば一人は床で寝るしかないとのことで、住む人のことが考えられていないと感じました。自宅が全壊したという方の多くが、公費負担で解体撤去の手続きは済んだものの、いつ解体か全くめどがないとのことで、重機も人も足りない状況です。万博よりも復興支援が優先されるべきと感じました。

共産党を大きくして未来に希望が持てる政治を！比例キャラバン宣伝を実施

7月20日に、衆議院総選挙に向けて、たつみコータロー比例予定候補と西山のぶひで小選挙区3区予定候補が、醍醐・桃山南地域で訴えました。馬場府会議員、西野市会議員が交代で司会をしました。たつみ予定候補は「自民党公明党は裏金の抜け道ではなく、堂々と裏金をつくれる制度に法改正し、維新がこれに賛成しました。政治献金をもらえば、そこには必ず忖度が生まれ、献金をもらった企業への見返りが生まれます。だから、地震国日本に多くの原発が建設されているのです。企業献金も政党助成金も一切受け取らない日本共産党の機関紙、赤旗だからこそ裏金をスクープでき

たのです。大企業の応援ではなく、国民の暮らしを応援する政治をつくりましょう！比例は共産党！小選挙区は西山をよろしく！」と熱く訴えました。



議員日誌 自民党政治を終わらせよう！19行動

毎月19日に行われている19行動に参加しました。「時給1500円に」「祝園弾薬庫に反対！」「北陸新幹線の京都地下延伸計画反対」「戦争法反対」等々の横断幕やプラカードをもって市民が集まりました。共産党市会議員団も参加しました。



東部クリーンセンターの跡地活用

東部クリーンセンターの跡地活用について、京都市は今年の秋ごろをめどに、「ミータス山科―醍醐」の取り組みの方向性を発表するとしています。来年3月には取り組みの具体策を発表予定です。老人保養センター、図書館、石田小学校を含めた活用の案を7月22日から募集しています。醍醐支所の募集箱に意見を出しましょう。7月28日の10時半から、醍醐交流会館2階の会議室で交流集会を行います。ぜひご参加ください。

東部クリーンセンター跡地活用交流集会

京都市は、旧東部クリーンセンター跡地や隣接する石田小学校の市有地を「サウディング型市場調査」という「民間活用調査」を行い、最終的には「民間業者」や「団体」に売却しようとしています。この市有地は、地域はじめお住いの皆さんのために活用すべきではないでしょうか？たくさんのご意見をお寄せいただき、京都市へ届けましょう。

とき 7月28日(日)10時30分から
ところ 醍醐交流会館2階 大会議室

東部クリーンセンター跡地活用推進委員会
代表世話人 梶原正樹 075-572-7004